にかほ biz まるっと! vol.05

日南工業株式会社

創業70年!にかほの味噌・醤油といえば「キッコーナン」

■「若者」と「リケジョ（理系女子）」が活躍する職場です

私たちの仕事は、味噌・醤油の分析や、味噌の充填作業です。

「大学でバイオサイエンスを学び、地元就職しました。味噌等の色味や塩分濃度などの測定・分析を担当し、知識としては知っていましたが、実際に発酵醸造の工程に携わることで、この仕事の奥深さを感じています。」（阿部さん　写真・左）

「味噌の充填作業は、見た目よりも力のいる仕事ですが、食品を扱っているという意識を常に持ち、衛生環境に気を使いながら若者パワーを発揮し、地域に根付いた味を市民の食卓にお届けしています。」（鈴木さん　写真・右）

職場は、いずれの工程も3人程度のグループで担当し、コミュニケーションが豊富で、チームワークも良く教育環境が整っているので、初めて働く方でも安心です。勤務時間帯が日勤のみで、週末も休日になっているので、プライベートを充実させることが出来ます。また、自分の意見が言いやすい環境も整っていて、改善提案などをとおして会社の発展に貢献できる点も特徴の一つです。私たちと一緒ににかほの地から新しい味を生み出してみませんか？

企業情報

当社は、昭和23年に創業し、味噌・醤油・めんつゆ等の調味料と菓子類（大潟村）を製造・販売しています。近年は、真鱈を使った魚醤特有のクセが無い「鱈しょっつる」を開発し、その魚醤を使った「白だし」や「鱈ラーメン」、漬物等の商品も販売しています。

また、昨年から地元で獲れた鮭で新たに魚醤を開発しました。ほのかな鮭の香りを楽しめる商品となりましたので、ぜひ一度ご賞味ください。今後も、地元の農産物・海産物と伝統の発酵醸造技術を組み合わせることで、より多くのお客さまに自然豊かな秋田の恵みを美味しくお届けします。

- ▷所在地　本社：にかほ市院内字此木沢6
  大潟村加工センター：秋田県大潟村
  関東営業所：東京都世田谷区
- ▷業種　製造業
- ▷主な業務　食品製造および販売、飼料製造
- ▷従業員数　23人
- ▷電話　36−2111
- ▷e−mail　info@kikkonan.co.jp
- ▷ホームページ　https://www.kikkonan.co.jp/

市では、「にかほｂｉｚまるっと！」に掲載する市内企業を募集しています。
若者や女性の採用に積極的な企業やイチ押しの魅力などを持っている企業を紹介します。
詳細は市ホームページをご覧いただくか、商工政策課（☎43−7600）までお問合せください。

市長コラム
創造を想像する

人を育て未来を創る

■「人間が想像できることは必ず人間が実現する。」

これは「海底二万マイル」「十五少年漂流記」などの作品で有名なフランス人小説家ジュール＝ベルヌの言葉です。

私は、この言葉をいろいろな式典や会合、市職員への訓示などで、機会を見つけて繰り返し紹介するようにしています。ですので、皆さんの中にも「ああ、それ聞いたことある」と思い出してくれる人もいるかもしれません。

実は、市長コラムのタイトル「創造を想像する」も、このベルヌの言葉をもじって付けたものです。あえて、「想像を創造する」ではなく、「創り出すことを思い描く」という意味を表したくて、「創造を想像する」という言い回しにしています。

私は、この言葉の裏側に、「想像できないことは実現できない。知識のないところに想像は生まれない」という意味を深く読み込んでいます。

当然のことながら、私たちは知らないことを想像することはできません。保育園に通う子どもたちに、「将来何になりたい?」と聞くと、テレビの中のヒーローやお菓子屋さんといったように答えます。理由は簡単です。それしか知らないからです。このことは私たち大人も同じです。想像するためには知識が必要なのです。

■市民の気持ちは…

市長に就任して、私がいちばん最初に職員に求めたのは「自学」です。それは、自ら学ぶことで多くの知識と価値観、多様な判断基準を身に着けて欲しいからです。その理由の一つは市民との関係にあります。

議員時代の印象から、市民の多くは市職員の発言を間違いのないものと思っています。当時の人々の声を思い返してみても、市民は市職員の言葉を重く受け止めていたように思います。すべてが正しいとか、間違いをしないなんてことはありえないのにです。

■人材を育成するとは

市民にとって、市職員の育成とは、サービスの品質向上そのものであり、信頼の核となるものです。例えば、市の基本理念・基本方針がありますが、それが職員の日常行動の中に備わっていなければ市民には伝わりません。サービス品質の良し悪しは市民と接したときに決まるわけですが、どの職員と接しても同じような高い品質のサービスが受けられるとき、市民は市に対して信頼を感じてくれるはずです。そして、その信頼が人材育成で生み出された高品質サービスによって導き出されたものならば、市民の多くは、長期にわたり市への信頼を持ち続けてくれるはずです。

■10年後、20年後、さらにその先のために

去る4月5日、(財)地域活性化センター理事長　椎川　忍　氏による市職員向けの講演会を開催しました。その中で、同氏は、10年後、20年後を見すえた人材育成が地方創生の成否の鍵であると述べていました。

確かに、10年後、20年後の望ましい地域社会を確保するうえで、今後も市職員が地域経営の中心的役割を担うことになるはずです。

この度、7年ぶりに「にかほ市人材育成ビジョン」を改定しました。人材育成とは投資です。その効果を数値化することはできませんが、私は経営ポリシーとしてこれを強く進めていくつもりです。あわせて、このポリシーを全ての施策に反映させていきたいとも考えています。

にかほ市長
市川雄次